

平成29年6月16日

関係各大学長
関係各大学大学院研究科長
関係各大学学部長 殿
関係各機関の長

国立大学法人お茶の水女子大学長
室伏 きみ子 (公印省略)

教員の公募について(依頼)

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

お茶の水女子大学では、大学のミッションとして、グローバル女性リーダーの育成に努めています。

この度、中国史を専門とし、教育と研究の国際化に寄与できる教員を公募いたします。

つきましては、貴学・機関関係者及び関係諸方面にご周知いただくとともに、適任者の推薦についてよろしくお取り計らいくださいますようお願いいたします。

なお、本学は人事・給与システムの弾力化のための年俸制を導入いたしました。この公募はこれに基づくものです。

敬具

記

1. 職名及び人員 准教授(Associate Professor) 1名(常勤、年俸制)
2. 所 属 お茶の水女子大学 基幹研究院 人文科学系
3. 勤務場所 お茶の水女子大学
東京都文京区大塚2丁目1番1号
最寄り駅：東京メトロ丸ノ内線茗荷谷駅又は有楽町線護国寺駅から徒歩7分
4. 専門分野 中国史(中国史の教育・研究をグローバルな視野から担える方)
5. 主な担当科目 (大学院) アジア社会文化特論・演習、比較アジア論・アジア歴史文化研究等
(学 部) 教養教育科目(リベラルアーツ)
比較社会史、東アジアの歴史と文化、アジア史講読、東アジア史の演習科目等
6. 職務内容 (1) 専門分野における教育・研究及び社会貢献
(2) 大学における管理運営業務
7. 応募資格 (1) 博士の学位を有する方
(2) 大学院の授業担当、研究指導ができる方
(3) 専門分野に関する教育及び研究の経験と実績を有する方
(4) リベラルアーツの精神を有し、それを教育として実践できる方
(5) 中国語圏との交流に寄与できる方
8. 採用予定日 平成30年4月1日以降手続き完了日(可能な限り早い時期)
9. 就業時間 8:30~17:15(月曜日~金曜日)を基本とする裁量労働制とする。
(上記時間は休憩時間60分を含む。)
10. 休日・休暇 国立大学法人お茶の水女子大学職員勤務時間、休暇等に関する規程による。
休日：原則として、土曜日、日曜日、国民の祝日及び年末年始(12月29日~1月3日)
ただし、業務の都合上、上記休日を勤務日として勤務することがある。
休暇：年次有給休暇、病気休暇、特別休暇
11. 給与 国立大学法人お茶の水女子大学職員就業規則第4条第4項の規定に基づき年俸制を適用して雇用する教員の就業に関する規則(以下「年俸制適用教員の就業に関する規則」という)に基づき支給する。(基本年俸を12月で割った額を毎月支給)
税金及び福利厚生費(雇用保険料、共済組合掛金)の自己負担分を控除する。

12. 手当 年俸制適用教員の就業に関する規則に基づき通勤手当、入試業務手当及び超過勤務手当を支給する。(ただし、通勤距離が2km未満の場合は、通勤手当を支給しない。また、採用日が月の中途の場合、通勤手当は翌月から支給する。)
13. 退職手当 なし(ただし、採用日の前日において退職手当規程第10条に規定する他の国立大学法人等の職員として月給制が適用された在職期間を有し、退職手当を受けることなく引き続き本学職員に採用される場合は支給される。)
14. 加入保険 労災、雇用保険、文部科学省共済組合に加入する。
15. 提出書類 (1)履歴書(写真貼付、学歴・職歴・受賞歴・所属学会・住所・E-mailアドレス等を明記の上、押印のこと)
(2)研究業績一覧(著書、論文(審査の有無別)、招待講演、学会発表、その他に分類すること)
(3)主要な著書、論文等の別刷り又は写し(5点以内 業績一覧中に○印を付すこと)
(4)女子大学に教員として勤務することへの抱負(1,000字程度)
(5)本学で行おうとするリベラルアーツ及び専門教育についての考え方と、これまでの教育実績(合わせて2,000字程度)
(6)グローバル女性リーダーの育成についての抱負(1,000字程度)
(7)これまでの研究概要及び着任後の研究計画(合わせて2,000字程度)
(8)これまでの研究費獲得状況
(9)学位記の写し又は修了証明書若しくは学位授与証明書
(10)2名の方からの推薦状
(11)返信用葉書(書類受理通知用、宛先明記のこと)
なお、(3)、(9)、(10)及び(11)以外は、書式を原則A4判に統一すること。
16. 選考方法 (1)第1次選考 書類審査
(2)第2次選考 第1次選考合格者に対してのみ面接審査(平成29年9月中旬頃を予定)
実施日時等は、第1次選考合格者に、第1次選考結果と併せて通知します。
なお、面接等に係る旅費、宿泊費等は応募者の負担とします。
最終的な選考結果は、本人宛に郵送にて通知いたします。
17. 提出期限 平成29年8月21日(月) 午後5時 必着
18. 提出方法 封筒表面に「中国史 教員応募書類在中」と朱記し、提出書類一式を書留又は簡易書留で郵送(宅配便も可)のこと。
19. 提出先 〒112-8610 東京都文京区大塚2丁目1番1号
国立大学法人お茶の水女子大学長 室伏 きみ子 宛
20. 問合せ先 お茶の水女子大学基幹研究院人文科学系教授 古瀬 奈津子
Tel : 03-5978-5183 E-mail : furuse.natsuko@ocha.ac.jp
お問い合わせは、原則電子メールでお願いいたします。

【備考】

応募書類は、本公募の用途に限り使用し、提出いただいた個人情報には正当な理由なしに第三者へ提供することはありません。

なお、応募書類は返却いたしません。選考終了後、大学が責任を持って廃棄しますので御了承下さい。ただし、応募書類の返却を希望する場合は、必ず、返送用封筒(切手等貼付、返送宛先明記)を同封して下さい。

本学は、次世代育成支援対策推進法(第13条)に基づく基準適合一般事業主(子育てサポート企業)として、厚生労働大臣の認定を受けています。「くるみんマーク」は、認定の証です。

